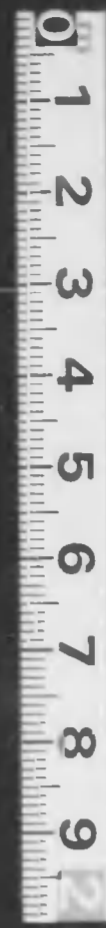


週寫
報眞

情報局編輯
三月一日・第三十一號・第七



部隊が敵に遭遇すると

今まで隊伍を組んで行軍してゐた部隊も

忽ち伍を解いて散開する

敵の攻撃による不必要な損害を避け

敵を強力に攻撃するためである

我々の都市も今や敵に遭遇したのである

疎開の號令は

逃げ腰になれど、いふのでは断じてない

敵をむかへ撃つ構へをとり、といふのである。

「時の立札」は他へ轉載その儘に御利用下さい

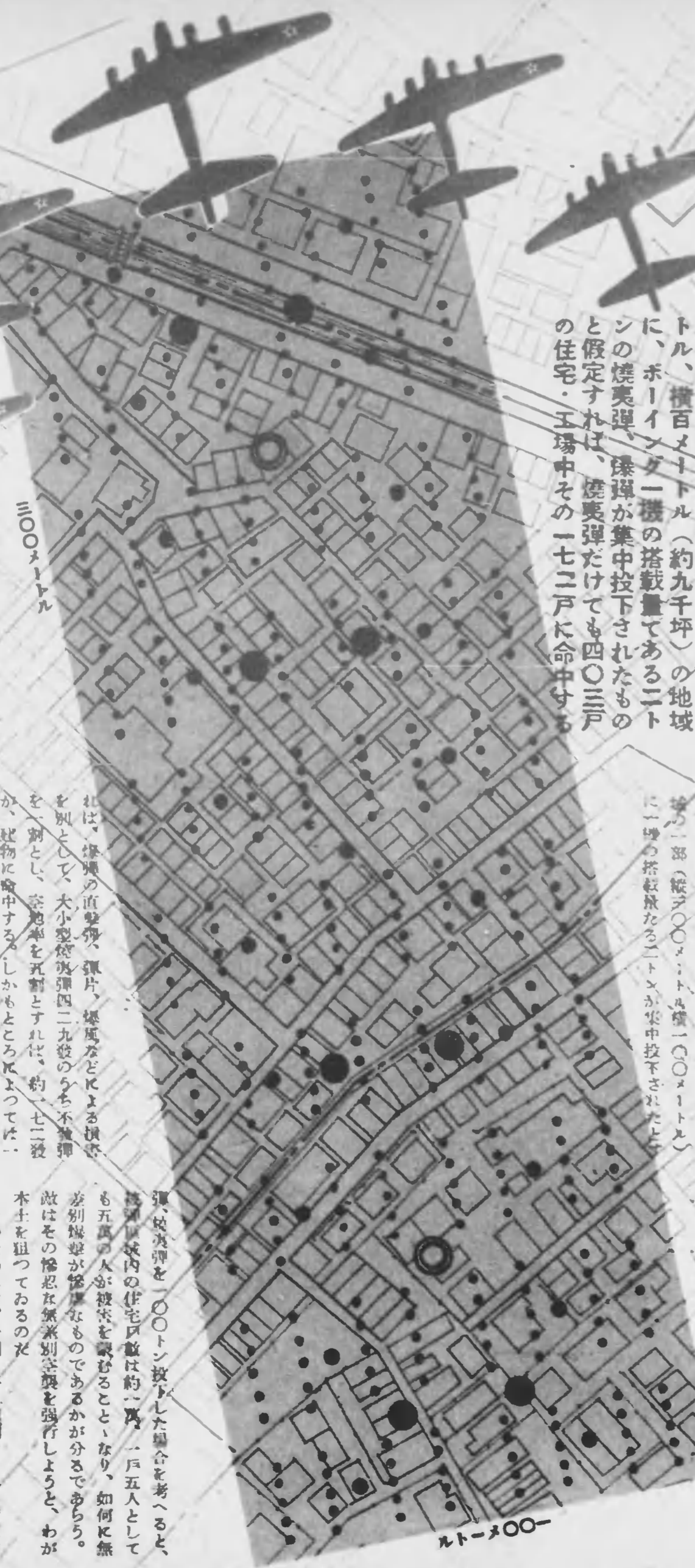
疎開しないままに 空襲をうけたら

敵の五機編隊が一斉爆撃を行ったものとし、その被爆区域の一部、縦三百メートル、横百メートル(約九千坪)の地域に、ボーイングB-29機の搭載量である二トンの焼夷弾、爆弾が集中投下されたものと仮定すれば、焼夷弾だけでも四〇三戸の住宅・工場中その一七二戸に命中する

「空襲要害」と敵アメリカが呼称するボーイングB-29の五機編隊が、高度五千米でわが大都市の密集した市街地の上空に侵入したと仮定しよう

爆弾の搭載量は二トンといはれるが、一機につき小型焼夷弾一・七キロのもの四百発、大型焼夷弾二キロを二十一發、同じく五〇キロを八發、二百五十キロ爆弾二發、合計四百三十一發を投下できるわけである。五機が一斉爆撃した被爆区域の一部(縦百〇〇メートル、横百〇〇メートル)に二トンの搭載量たる二トンの爆弾が集中投下された上

さらに敵アメリカの陸軍航空司令官アリノルドが「対日攻撃に使用するのだ」と豪語してゐるボーイングB-29は、全備重量四〇トンとしか發表してゐないから、果して呼称するほどの威力をもつかどうか疑はしいもの、四トンの爆弾は搭載できるものとみられる。これらの大型爆弾機二十五機が編隊で來襲し、一・五キロ四方の區域に、爆



- 凡 例
- 一・七キロ 小型焼夷弾
- 二〇キロ 大型焼夷弾
- 五〇キロ 大型焼夷弾
- 二五〇キロ 爆

弾、焼夷弾を一〇トン投下した場合は、被爆区域内の住宅戸数は約一萬一戸五人として、五萬人が被害を蒙ることになり、如何に無差別爆撃が慘害なものであるかが分るのであらう。敵はその惨害を無差別空襲を強行しようと、わが本土を狙つてゐるのだ。そのためには、一刻も早く疎開をなしとけなければならぬ。

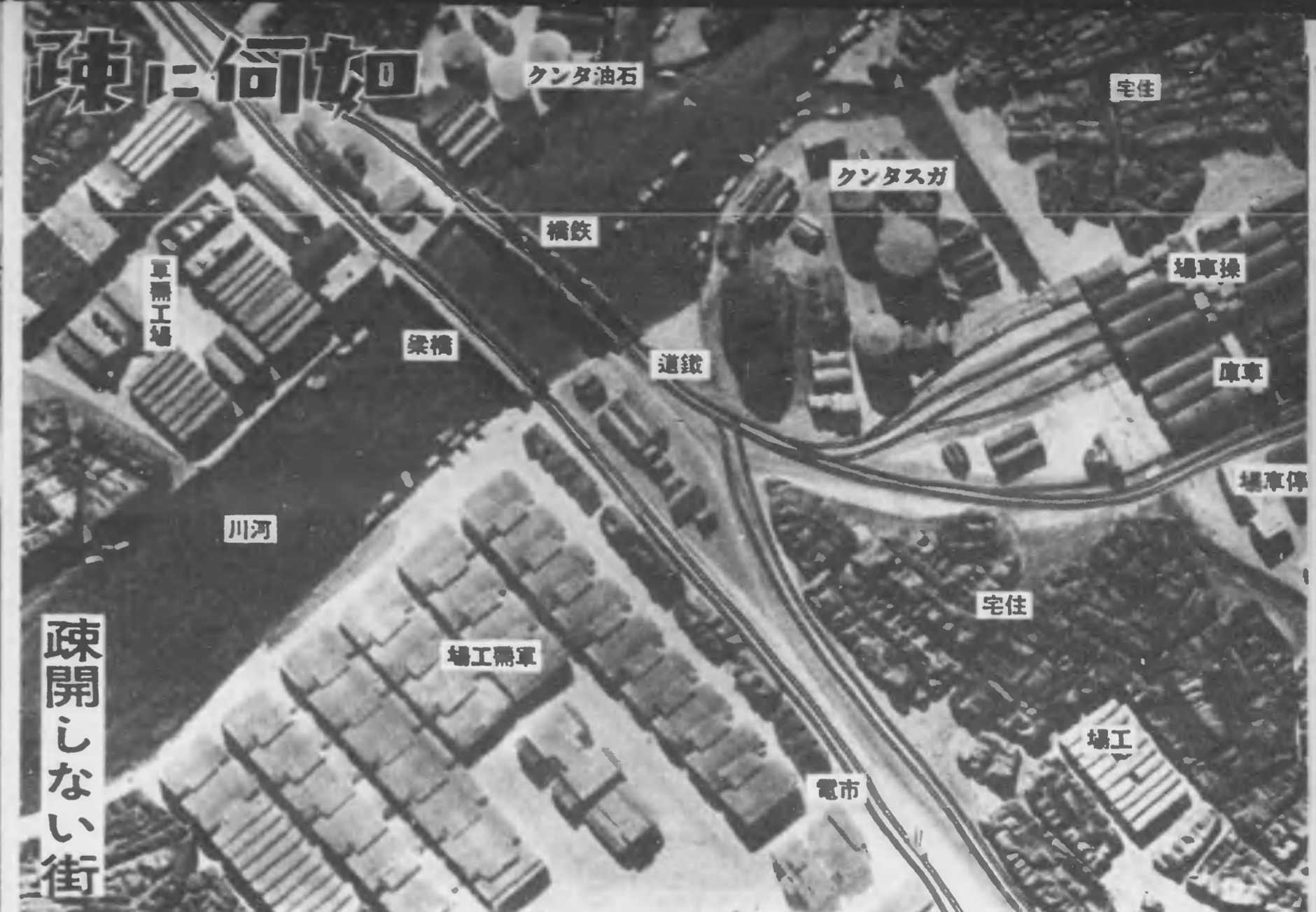
都市を防空要塞に

わが國の都市は、外國人がいつてゐるやうに、燃えやすい「木と紙」で作られた家屋が、ぎっしりとたてこんでゐる現状であつて、その上、京濱(東京都、横浜市、川崎市)、阪神(大阪市、神戸)



開すべからず

疎開した街



如何に疎

疎開しない街

疎開をいそぐ理由

聖邦ドイツは敵の首爆下にあつて、ます〜戦意昂揚し揺るなき鐵補の防空要素都市を誇つてゐるが、ドイツの過大都市の人口集積の状況をわが國と較べてみよう

日本 (昭和十五年度調査)

東京	八、〇四七、〇〇〇
神戶	四、八五二、〇〇〇
名古屋	一、三二八、〇〇〇
大阪市	一、〇八九、〇〇〇
北九州	七五二、〇〇〇
合計	一六、〇六八、〇〇〇

東京はこんなに密着してゐる。この僅かな空地を利用して、疎開の第一歩をふみ出さうといふのだ

ドイツ (昭和十四年度調査)

ベルリン	四、三三二、〇〇〇
ウィーン	一、九二四、〇〇〇
ハンブルク	一、六九二、〇〇〇
合計	七、九四八、〇〇〇

疎開で五〇メートル以上の空地をつくり、それが防火線となつて、空襲の災禍を防ぐ

第三圖

空襲に絶好な目標となる大工場、地方設置はすでに進行はれてゐる。人口の稠密でない近郊や地方に工場をおけば、空襲も生産にはひびかぬ

全人口に対する割合をとれば、日本の二割二分六厘に對して、ドイツは約一割一分六厘で、一割一分のひらきがあり、人口では實に八百萬以上の差がある

さらに都市の人口増加は、東京が昭和五年から十五年まで十年間に一年平均約十八萬名の増加に對し、ベルリンは昭和三年から昭和十三年までの十年間に、一年平均一萬七千名の増加がみられるだけである

また公園、緑地、指定空地などの面積は、ベルリンが計画地区の半ばをしめてゐるのに反し東京では僅かに一割九分である。建物の土地に對する

疎開の目的

いふまでもなく疎開は防空都市の建設を目的としてゐるのであるが、その直接の目的の第一は、いざ空襲の時は、警防團、隣組などの消防活動とともに空地帯によつて、火事の延焼を防ぐにある。たとひ敵の暴虐な集中爆撃によつて、前述のやうな大火災が起きたにしても、それ以上に燃え

こんなに重要施設が集中してゐるは一帯でひとまりも無い。交通は停止し、軍需生産工場は壊滅する上に石油タンク、ガスタンクが炎上して附近の住宅はひとたまりも無い。敵機はこゝろに一刻も早く疎開しよう

東京の防空計画 (昭和十五年)

市、尼崎市、名古屋(名古屋市)、北九州(門司市、小倉市、戸畑市、若松市、八幡市)の四地域には、殊に人口と家屋を重要な施設が集中してゐるから、實に空襲に對する本土防衛上最大の弱點といはなければならぬ

この弱點をとりぞいで、完全な防空要素を築き上げるためには、先づ

- 1 人口全体の集積が多くないこと
- 2 空地が多く、建物が疎開されてゐること
- 3 重要な施設もまた疎開されてゐること

が必要であつて、これを實現する方法として、すでに國土計畫に基づき前記四地域に對し、工場規制と學校規制を施行し、大都市に工場、學校が集まらぬやうにすると共に、人口が集中しないやうにした。一方では防空空地、空地帯、防空緑地を指定して、大都市の周囲と都市に残つてゐる空地を確保し、また空地を指定して市街地建物法による建物と敷地との面積の割合を制限してゐるのであるが、今度の疎開でもつと徹底して行ふことになり、既にたてこんでゐる市街地から家屋を除却して空地を造ることになつたのは、知られる通りである

第二圖

通勤時間の混雑も官舎社工場などの動先と住宅とが無秩序に放置されてゐるため、いざ敵機があつたときは、その混雑のほどは想像にあま

第二圖

防空都市の理想は、どうしても都市になくしてはならない官舎社工場を、ぞいで、他は分散させる。かくて空襲の災禍と共に通勤時間の混雑も解決される

ひろがらぬやうに防ぐ。なんの準備もなかつた大正十二年の關東大震災が潰滅的な大災禍にまで進展したことを思へば、絶対に必要なことである

第二には、この空地を應急避難の場所としたりまた防空壕や貯水場の用地として、萬全の準備をと、へるためである

この疎開によつて、東京都のやうに密集した市街地や重要施設の周囲や交通上の要衝などの家屋が取り拂はれ、縦横に幅五〇メートルから一〇〇メートル程度の空地帯がでさがるのであつて、防空都市としてはまづ第一歩をふみ出したことに

うよし開疎でん進く早も刻一化寒要市都の
だめたの



1 疎開することに決めた羽山さんは、先づ疎開事業所を訪れた

一月二十五日、わが國の疎開命令として防空本部から發せられた防空空地、防空空地帯の指定地域は二月中の疎開完了を目ざして各地とも真剣な態度をみせ、地帯在住の人々も自分達が一刻も早く疎開を終ればそれだけ防空戦線が整備強化できるのだと空家探しに、荷物の整理に懸命に奔走、一方疎開指導所各疎開方面事業所等の援助熱意により快速の進捗をみせておますが、何といつても疎開促進の鍵は疎開者の意気込みはもとより、町会、隣組等の積極的な協力にあるのです。

東京都の疎開地区中、快速の疎開をみせている荒川區尾久町九丁目北町会をたづねてみました。

この町会ではいざ疎開指定地域となるや、立ち上りも早く町会長の遠藤さん、副町会長の鈴木さんを中心に疎開事業促進会を結成し、会長先頭となつて空家探しに、荷造り輸送にと自轉車を飛ばし、リヤカーを牽き、襪板等の資材を出し合ふといふ協力ぶり。この町会の人たちの熱心な積極援助に、疎開者の気持も明るく、すでに大半を完了するといふ順調な成績をあげ、疎開の前途に明るい指針を示してゐます。



面積の割合にしても、東京市十五區では五割から六割も家屋が占めてゐるのに反し、ベルリンは三割から四割に止まつてゐる。

しかも致命的な差は、わが大都市の建物の九割九分までが木造であるのに、ドイツでは殆んど煉瓦で造られてゐることだ。

即ち、わが國の人口がドイツに比し道大都市に集中してゐることは人口の割合では凡そ二倍、首都の人口増加率が十倍、公園、緑地、指定空地などの面積割合は四割、建物の土地に対する面積の割合では一・五倍となつてゐる。これでもて如何にわが國の都市が防空上不利のまゝ放置されてゐるか、はつきり知られよう。

空襲に豫告はない。神州を護りぬくためた。輸送や疎開先などの、疎開の隘路を突破して都市要塞を築かう。その成否が戦局をも決するのだ。



2 相談をきいて下さつた後、疎開指導所長さんの書翰は親切で丁寧な説明がなされてゐる。木造家屋の移転も考慮して下さつた。

4 疎開準備が完了した。明日は、疎開準備事務所の方にも、下見に来ることに決めた。

5 町会長の鈴木さんの室で、下見に来る。

疎開輸送秋葉原事務所

疎開をするには

疎開の實施には三つの方法がある

一 家屋の疎開

或る毛唐が嘗て東京を指して、『木と紙で造られた都市』と言つた。ギョシロと木造家屋の建て込んだ街こそは敵の無差別爆撃の狙ひどころである。これはどうしても疎開しなければならぬ。

二 人員の疎開

人間こそは戦力の基礎である。従つてどうしても都内に住む必要ある人は別として、それ以外の人はこの際、地方に轉出して、不必要な被害を防がなければならぬ。

三 施設の疎開

役所や學校、會社等を地方に分散させることで今さかんにやつてゐる。

以下、疎開をするにはどうしたらよいか、東京都を中心に説明してみよう。

家屋の疎開

重要な工場や驛の周りに家が建て込んでゐて、防空上、甚だしくよくないと思はれるとき、或ひは家屋の密集する區域に延焼防止の空地帯をつくる必要があると思はれるときは、内務大臣がまづその區域を指定し、區域の中の家屋の所有者に對しては、都長官より何月何日までに取拂へといふ疎開命令書が出される。

そのとき、疎開命令と同時に、評價委員会が家屋の補償金、移轉費、營業費、補償金等を調査評價し、本人も呼出して協議決定する。この金額は所轄の方面疎開事業所からの支拂通知で疎開事業所



のやうな便宜を享受されること、立退助成金と供出奨励金

借家人が家主と合意の上、立退後の家を都に借出するときは、借家人に對しては、そのときの家賃の三ヶ月分を立退助成金として、家主に對しては一ヶ月分の借出奨励金を交付する。

家主が自分の住居を借出するときは、貸賃相場を算定して、その三ヶ月分の奨励金を交付する。

借家人が都に他の省に又貸しするときは、その三ヶ月分を都に借出する借家人の立退助成金として、家主に對しては一ヶ月分の借出奨励金を交付する。

物資の疎開

以上のほか都では現に物資の疎開を實施してゐる。空襲によつて物資を焼いたばかりでなく、個人の損害であるので、差當つて都では疎開、衣服等の衣料疎開をすることとなつた。都心区域の人々か

ら受託して、これを都の外周や、近隣の倉庫に保管するのであつて、一世帯二梱を限度として一梱の大きさを立方メートル、三十キロ以内、保管料は一ヶ月三十五銭である。焼けたり毀れたりした場合には、一梱百圓を限度として賠償される。



昭和十八年度國民演劇選奨決定

演劇局は、昨年度に引続き昭和十八年度に於ても、東西の有力劇團に對して豫備して情報局の意圖する優秀なる演劇の上演を求め、一方、斯界の權威者並びに關係官に於て、右の指導、審査に當りつゝあつたが、昭和十八年十二月を以て本審査を終了、上演劇團十、上演作品十二篇に對し審査委員の慎重厳正なる審議を経て、優秀と認められたる作品を選奨することに決定した。

第一部(未上演の創作戯曲によるもの)

一、情報局總裁賞(金三千圓) 演劇局の演劇部(演劇部)

井上瀧野場上演、八木隆一郎作、八木隆一郎演出

文学座上演、眞船豊作演出

「田園」(昭和十八年十月、於國民演劇場)

前進座上演、平田弘一作、平田三郎演出

不沈艦沈没(昭和十八年十月、於演劇場)

第二部(古典劇の正しき演出によるもの)

一、情報局總裁賞(金三千圓) 演劇局の演劇部

交樂座上演

「加賀見山雲錦」(昭和十八年十二月、於演劇場)

一、情報局賞(金一千圓) 演劇局の演劇部

昭和十八年度情報局國民演劇選奨作品決定

情報局は、昨年度に引続き昭和十八年に於ても松竹、車實、大映の三劇團製作会社の作品につき、當局の委嘱せる審査員に於て審査しつゝあつたが、昭和十八年十二月を以て本年の催しを終了、審査委員の審議を経て選定せられたる國民演劇中、特に優秀と認められたる作品に對し授賞することに決定した。

一、情報局總裁賞(金五千圓) 演劇局の演劇部

一、情報局賞(金二千圓)

海 軍 演出 田坂具隆
松竹株式會社

決戦の大空へ 演出 渡邊邦男
車實株式會社

愛機南へ飛ぶ 演出 佐々木康
松竹株式會社

**疎開する人々を
温かく迎へませう**

美しい山を眺めながら、温かいお茶を飲みながら、お友達のやうな親切な言葉で迎へてあげて下さい。お友達のやうな親切な言葉で迎へてあげて下さい。お友達のやうな親切な言葉で迎へてあげて下さい。



疎開輸送費便覧

一、鐵道運賃(小口扱貨車扱)と普通引越荷物に比べて、三割以上低廉。そのほか二世帯以上で貨車を借切る混載車扱もある。鐵道運賃の計算は法人にはむづかしいから、輸送事務所の日本通運係員に頼めばよい。

二、小運送費(發着地方の集貨配送料、貨車積卸料、取扱手数料など一切含めて)

小形貨車(下四ト以下)以下の中一車につき七十五圓
大形貨車(下五ト以上)以上の中一車につき百十五圓

注:小口扱の場合には鐵道運賃の中に小運送費が含まれてゐるから別に支拂ふ必要はない。

三、自動車運賃と小運送費

(一) 疎開貨物自動車

運賃 小運送費

キロ程 普通車 小形車

最初五キロまで 荷牛馬車
二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

(二) 疎開貨物トラック

運賃 小運送費

キロ程 普通車 小形車

最初五キロまで 荷牛馬車
二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百

一、通常荷造料

品名	寸法(寸)	荷造金額
箱(大)	100×100×100	100.00
箱(中)	75×75×75	75.00
箱(小)	50×50×50	50.00
袋(大)	100×100	100.00
袋(中)	75×75	75.00
袋(小)	50×50	50.00
布	100×100	100.00
紙	100×100	100.00
その他		

二、荷造容器を貸付けた場合の荷造料

(1) 甲種通箱 100.00

(2) 乙種通箱 100.00

(3) 丙種通箱 100.00

(4) 丁種通箱 100.00

(5) 戊種通箱 100.00

(6) 己種通箱 100.00

(7) 庚種通箱 100.00

(8) 辛種通箱 100.00

(9) 壬種通箱 100.00

(10) 癸種通箱 100.00



軍需工場で開かれた母親学校。一針ごとに真心をこめて軍服縫製の奉仕が贈られる。勤労教育の實踐も母の手を携へての事である。

今日まで丈夫に育てて来たのもお勤めのお役に立たいため、養育志願の子供をつれて進学の相談に、日本の母の決意は固い。

家庭も学校も、お父ちゃんも早くいらして... 楽しい朝の体操時間さしあたりお母さんは担任教師で、父さんは校長先生といふこと。



戦ふ母の教室



母親学校は、戦時下の教育の重要な柱の一つとして、戦時下の教育の重要な柱の一つとして、戦時下の教育の重要な柱の一つとして...

決戦の大日へ
一人息子を戦死させた。

大日と申すのは、戦時下の教育の重要な柱の一つとして、戦時下の教育の重要な柱の一つとして...

は、国民生活のすべてが教育の場である。戦時下の教育の重要な柱の一つとして、戦時下の教育の重要な柱の一つとして...

戦力増強は家庭の教育から。これには先づ世のお母さん方ご自身から、この家庭といふ学校の良き教師となるやうに、働く一面においてしつかり勉強していただく必要はあらぬ。

昭和十七年十二月、母親学校の最初の試みとして設けられた文部省家庭教育指導指定町村の一つ、埼玉縣忍野町の實例をとりあげて、戦時下の教育の重要な柱の一つとして、戦時下の教育の重要な柱の一つとして...

ジャワの女性も懸命に働いています ジャワ

戦局がますますはげしくなってきた今日、われわれの身近には働く部門への女性の進出は首にめざましいものがありますが、南の国ジャワでも国土防衛を男子に委ねた女性たちの職場進出の意気は戦争目的がわかつてくるにつれて、ますますたかくなり、男子におとらぬ立派な成果をあげておます

オランダの治下にあつた頃のジャワの女性は悪政の下に、働くことも知らず、希望のない生活を、歌と踊にまぎらしてゐたもので

軍需に、また漁業用に、ナイール製織所では麻紐の需要が多くなるばかりですが、手さばきも鮮やかにこの真大な注文に應じておます



した。しかしひとたび皇軍の治下に入つてからは、彼女たちのこれまでの考へ方や生き方はがらりと變つてきました。急に生活にいそいそとした明るさと希望とがみちみちてきたのです。戦ひに勝つこと、これのみが彼女たちの永遠の幸福を約束するのだ、とはつきりわかつてきたからです

彼女たちはいま明るい南國の陽の下で、懸命です。内地の女性たちにも負けぬと、はりきつて働いておます

「モシ、モシ、インドンの一五二番」「ハイ」「チャチャップの六八番」「ハイ」賑のまはるほどいそがしいのですが、電話局の交換機たちは日本語もあざやかに、てきぱきと

撮影 ジャワ派遣軍報道部



正しい報道で、ジャワ五千萬民衆の解放に懸命な放送員。その美しく澄んだ聲とともにジャワの「うちへす」とみんなから親しまれておます

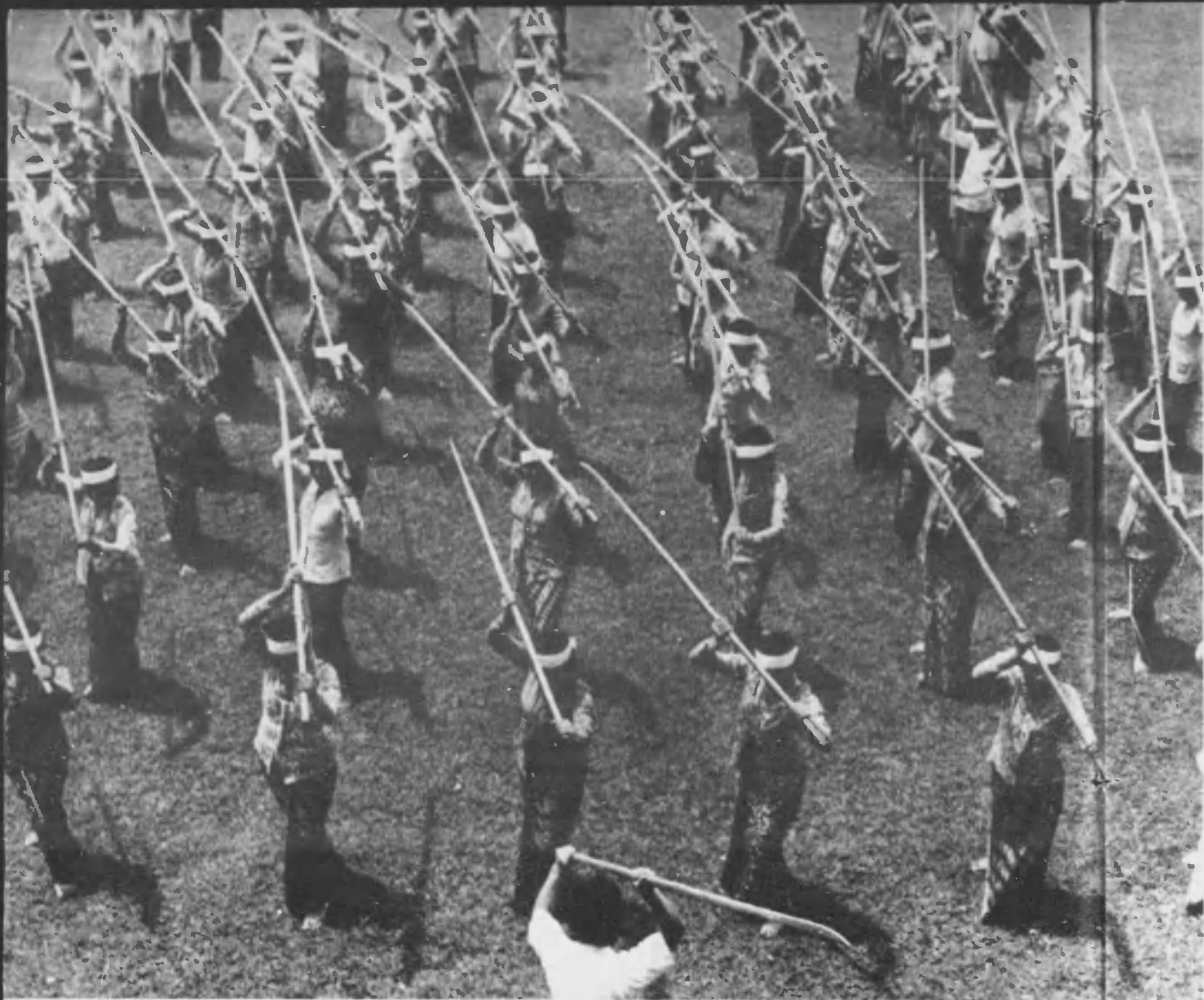


がうがうたる輪廻の啼りの中で、彼女たちは印刷物の整理に懸命です

原住民たちの貯蓄熱はすばらしいものです、郵便局の窓口で貯金事務にいそがしい事務員たち



えい、ジャワと製糸の組合ものすく種刀の種古とゆきたいのですが、まだ製糸も機もほんものではありませぬ。しかし種刀をよほど立派な日本女性の心をわかもものにしよとする女子教員の心意氣を買つてあげませう



香り高い南の果物も近代的な工場に投られて、たちまち糖結となり、共榮園各地に送られてゆきます。かひがひしく製品の検査にいそむ彼女たち



